

# 東海地方の春一番に関するお知らせ

平成29年2月20日  
岐阜地方気象台

名古屋地方気象台は、本日、東海地方で「春一番」が吹きました。  
と発表しました。

日本海には発達中の低気圧があり、東北東へ進んでいます。このため東海地方では沿岸部を中心に南よりの風が強まり、気温も平年の最高気温を上回っています。  
このため、本日（2月20日）を東海地方の春一番とします。  
なお、昨年（平成28年）の東海地方の春一番は2月14日でした。

本日14時までの各地の最大風速と最高気温は次のとおりです。

	風向	風速(m/s)	観測時間	最高気温( )	観測時間
名古屋	北北西	5.3	13時39分	11.9	12時23分
岐阜	北北西	4.3	12時52分	7.6	12時29分
津	東北東	3.1	10時30分	9.1	13時59分
静岡	南西	8.9	14時00分	17.3	10時02分

「春一番」は立春から春分の間吹く暖かい南よりの風のうち最初のもので、発達中の低気圧が日本海を通過するとき起こります。東海地方では、東海地方の地方気象台（名古屋・岐阜・津・静岡）のうちいずれかで、日最高気温が平年値を上回り、最大風速8m/s以上（津は10m/s以上）の南よりの風が吹き、気圧配置等の気象条件を考慮して「春一番のお知らせ」を発表しています。なお、「春一番」については、気象学的な根拠・意味が明確でないことから平年値などの統計は行っていません。